

No.	患者		1日投与量 投与期間	副作用	
	性・年齢	使用理由 (合併症)		経過及び処置	
1	男 60代	肺扁平上皮癌 第3期 (間質性肺疾患、 高血圧、胃 食道逆流性疾 患)	750mg×1 3コース	可逆性後白質脳症症候群 間質性肺炎の合併がありカルボプラチン+パクリタキセルによる化学療法を3コース施行した。	
				投与開始日	3コース目施行
				投与22日後	頭重感出現。
				投与25日後	37.7℃の発熱あり、受診。右口角下垂を認めた。脳MRIで両側前頭葉がT2強調画像およびFLAIR画像で高信号あり、入院。脳浮腫対策に濃グリセリン・果糖およびベタメタゾンリン酸エステルナトリウム、高血圧治療にニカルジピンの静注を開始。
				投与28日後	脳MRI(Gd造影)を行ったところ、脳転移ではなく、白質脳症が疑われた。
				投与31日後	腰椎穿刺施行。髄液性状は著変なし。
				投与38日後	右口角下垂軽減。
				投与39日後	脳MRI再検し、異常信号の範囲は縮小。
				投与44日後	右口角下垂軽度、残存するが退院。
				投与約6ヵ月後	脳MRIで、異常信号はほぼ消失。
投与約14ヵ月後	脳MRIで、異常信号はほぼ消失。右口角下垂改善。				

臨床検査値

検査項目名 (単位)		投与開始日	投与21日後	投与25日後	投与30日後	投与84日後
体温 (°C)		—	37.6	—	—	—
脈拍 (/分)		—	89	—	—	—
血圧 SBP (mmHg)		—	150	—	—	—
血圧 DBP (mmHg)		—	94	—	—	—
赤血球数 (×10 ⁴ /mm ³)		448	226	236	249	360
ヘモグロビン量 (g/dL)		14.3	7.3	7.3	8.1	12.5
白血球数 (/mm ³)		9,400	5,000	6,400	7,200	6,100
白血球分画 (%)	好中球	68.8	57.0	75.5	65.0	46.5
	好酸球	2.9	0	0.5	0	2.5
	好塩基球	0.2	1.0	0	0	0.2
	単球	4.8	10.0	4.4	11.0	6.6
	リンパ球	23.3	32.0	19.6	24.0	44.2
	好中球	68.8	57.0	75.5	65.0	46.5
血小板数 (×10 ⁴ /mm ³)		22.9	4.0	9.8	40.7	17.7
AST (GOT) (IU/L)		21	18	18	16	19
ALT (GPT) (IU/L)		22	17	16	17	15
Al-P (IU/L)		368	379	370	303	320
γ-GTP (IU/L)		75	50	54	58	44
LDH (IU/L)		236	178	200	184	177
総ビリルビン (mg/dL)		0.30	0.43	0.53	0.48	0.48
BUN (mg/dL)		15	18	12	20	19
血清クレアチニン (mg/dL)		0.60	0.88	0.89	0.84	0.78
血糖値 (mg/dL)		118	129	148	86	118
K (mEq/L)		5.2	4.4	4.0	9.4	9.5
Na (mEq/L)		139	139	132	135	141
Ca (mEq/L)		10.8	9.1	9.3	9.4	9.5
アルブミン (g/dL)		4.2	3.9	—	3.7	4.3

併用被疑薬：パクリタキセル注

併用薬：ロキソプロフェンナトリウム錠、アセトアミノフェン錠

No.	患者		1日投与量 投与期間	副作用	
	性・年齢	使用理由 (合併症)		経過及び処置	
2	女 50代	子宮体癌, 卵巣癌 (子宮摘出, 両側付属器摘出)	700mg×1 1コース	可逆性後白質脳症症候群	
				投与開始日	TC療法初回施行。
				投与10日後	退院。
				投与12日後	午後, 自宅でけいれんし, 家族とともに救急車で来院。来院後, 嘔吐あり。けいれん発現約2時間後, 来院時血圧135/70mmHg, 頭部CT施行後に再度けいれん。抱水クロラール坐剤(250mg)挿肛し, 酸素投与。血圧200/100mmHgのためニカルジピン塩酸塩1mg静注し, 同日, 頭部MRIを施行した。放射線科医師より, 可逆性後白質脳症(PRES)疑と連絡あり。降圧とけいれん予防, くも膜下出血(SAH)へ移行することがあるため, SAHに準じた治療を行った。
				投与13日後	意識清明。嘔吐・けいれんなし。
				投与15日後	バルプロ酸ナトリウム内服。
				投与29日後	抱水クロラール坐剤終了。
				投与46日後	バルプロ酸ナトリウム内服と降圧剤内服併用しながら, TC療法2クール目施行。
				<頭部MRI>	
				投与12日後	両側後頭葉〜頭頂葉, 両側放射冠, 両側半卵円後ろよりにT2強調画像およびFLAIR画像高信号認め, PRES疑い。
投与19日後	前回頭部MRIで指摘されたT2強調画像およびFLAIR画像高信号は, 大部分軽減。(PRESの経過として矛盾しない)左後頭葉の線状病変を認め, T1強調画像でも低信号であるため, 残存する可能性を考えられる状態。				

臨床検査値

検査項目名 (単位)		投与 2日前	投与 開始日	投与 5日後	投与 12日後	投与 15日後	投与 17日後
体温	(°C)	36.5	—	36.6	38.2	—	—
脈拍	(/分)	77	—	75	110	—	—
血圧 SBP	(mmHg)	133	—	145	200	—	—
血圧 DBP	(mmHg)	77	—	91	110	—	—
赤血球数	($\times 10^4/\text{mm}^3$)	3.61	—	3.98	3.93	3.33	3.50
ヘモグロビン量	(g/dL)	11.4	—	12.3	12.2	10.5	10.7
白血球数	(/mm ³)	4,700	—	3,900	4,800	2,000	7,500
白血球分画 (%)	好中球	66.9	—	78.7	80.6	39.1	82.7
	好酸球	2.5	—	2.9	0.1	2.5	0.5
	好塩基球	0.3	—	0.1	1.7	0.9	0.2
	単球	10.1	—	0.9	9.0	17.4	5.5
	リンパ球	20.2	—	17.4	8.6	40.1	11.1
血小板数	($\times 10^4/\text{mm}^3$)	16.7	—	14.5	9.1	7.3	10.7
PT	(%)	—	—	—	96.1	—	—
FDP	($\mu\text{g/mL}$)	—	—	—	11.4	—	—
D ダイマー	(ng/mL)	—	—	—	4.3	—	—
AST (GOT)	(IU/L)	17	—	51	20	—	—
ALT (GPT)	(IU/L)	12	—	34	19	—	—
血糖値	(mg/dL)	—	—	—	136	—	—
BUN	(mg/dL)	4.5	—	8.5	6.2	—	—
血清クレアチニン	(mg/dL)	0.4	—	0.3	0.3	—	—
K	(mEq/L)	4.9	—	3.9	3.8	—	—
Na	(mEq/L)	140	—	136	137	—	—
尿量	(mL/24hr)	1,600	—	—	—	3,000	1,650

併用被疑薬：パクリタキセル注